

- 問1 関東地方の東京都のような巨大な消費地の周辺において、移動距離の短さを活かし、鮮度が重要となる野菜や鶏卵などを生産・出荷する農業の形態を何といますか。 (2026年 福島公立入試 類似)
1. 近郊農業 2. 促成栽培 3. 抑制栽培 4. 施設園芸農業
-
- 問2 日本の外国人労働者に関する統計において、中国、ベトナム、フィリピンに次いで4番目に多い約10万人の労働者数を記録し、特に群馬県や愛知県などの工業が盛んな地域に多く居住している人々がいます。自治体の窓口においてポルトガル語での支援体制が整えられていることが多いこの人々は、どこの国にルーツを持っていますか。 (2018年 鳥取公立入試 類似)
1. ブラジル 2. ペルー 3. ネパール 4. インドネシア
-
- 問3 関東地方のある県の農業産出額の統計において、米の産出額が約400億円であるのに対し、野菜の産出額は約840億円、花きの産出額は約140億円と、野菜や花きの割合が非常に高くなっています。ネギやほうれん草などの生産が盛んな、この統計が示す県はどこですか。 (2018年 福島県公立入試 類似)
1. 千葉県 2. 茨城県 3. 栃木県 4. 群馬県
-
- 問4 成田国際空港などの拠点で行われる「航空貿易」において、半導体などの電子部品や医薬品が主要な取引品目となっている理由として、最も適切なものはどれですか。 (2024年 千葉県公立入試 類似)
1. 製品が重量のわりに価格が高い「高付加価値」なものであり、輸送時間の短縮が重視されるから
2. 製品の形が複雑であり、船舶のコンテナに積み込むことが技術的に困難だから
3. 国内の港湾施設が老朽化しており、精密機械を安全に積み下ろすことができないから
4. 航空機は船舶に比べて一度に大量の物資を運べるため、輸送コストを最小限に抑えられるから
-
- 問5 関東地方の東京都や埼玉県、千葉県などに広がる台地の表面を厚く覆っている土壌について説明します。この土壌は、富士山や箱根山などの噴火によって飛来した火山灰が長い年月をかけて降り積もってできたもので、酸化鉄の影響で赤色を呈しています。このような土壌を何と呼びますか。 (2026年 福島公立入試 類似)
1. 関東ローム 2. シラス 3. まさ土 4. 泥炭
-
- 問6 成田国際空港は、日本の航空貿易において非常に大きな役割を果たしています。2021年の統計において、この空港での輸出額の約9%を占めて第1位となっている品目と、輸入額の約16%を占めて第1位となっている品目の組み合わせとして、正しいものはどれですか。 (2024年 千葉県公立入試 類似)
1. 輸出：半導体等製造装置、輸入：医薬品
2. 輸出：自動車、輸入：原油
3. 輸出：鉄鋼、輸入：液化天然ガス
4. 輸出：衣類、輸入：魚介類
-
- 問7 関東地方において、鉄道や道路などの交通網が整備されたことが、地域の人口移動にどのような影響を与えたか。最も適切な説明を選びなさい。 (2022年 長野県公立入試 類似)
1. 周辺地域から東京都心部への通勤・通学が容易になり、都心部への人口や産業の集中が加速した。
2. 都心部の地価が高騰したため、交通網を利用して農村部へ移住する人が増え、都心部の空洞化が進んだ。
3. 交通網の整備によって労働環境が劇的に改善されたため、地方での農業従事者が大幅に増加した。
4. すべての地域へ均等に移動できるようになったため、都心部と周辺地域の人口格差が完全に解消された。
-
- 問8 関東地方の産業について述べた次の文のうち、京浜工業地帯の説明として最も適切なものはどれか。 (2022年 青森県公立入試 類似)
1. 東京都と神奈川県にまたがり、東京湾臨海部の埋立地などに多くの工場が立地している。
2. 千葉県の東京湾岸に広がり、石油化学コンビナートや製鉄所が集中している。
3. 内陸部の高速道路沿いに工業団地が造成され、機械工業が発達している。
4. 愛知県を中心として広がり、自動車産業が盛んで日本最大の製造品出荷額を誇る。
-
- 問9 茨城県における農業の特徴を説明した次の文のうち、その背景や実態について述べたものとして正しいものはどれですか。 (2023年 東京都公立入試 類似)
1. 施設栽培によりピーマンなどを年間通して生産し、東京までの輸送利便性を活かして出荷している。
2. 夏の冷涼な気候を利用して、レタスなどの高原野菜を都市部に向けて出荷している。
3. 広大な平野を利用し、機械化を進めることで、主にごぼうなどの根菜類を大規模に輸出している。
4. 冬の温暖な気候を活かし、きゅうりなどの収穫時期を通常より早める促成栽培が中心である。
-
- 問10 日本の諸地域の位置関係や特徴について述べた次の文のうち、正しいものはどれか。 (2018年 千葉県公立入試 類似)
1. 群馬県は関東地方で唯一、新潟県と隣接しており、その県庁所在地は前橋市である。
2. 栃木県は関東地方で唯一、新潟県と隣接しており、その県庁所在地は宇都宮市である。
3. 茨城県は関東地方で唯一、新潟県と隣接しており、その県庁所在地は水戸市である。
4. 埼玉県は関東地方で唯一、新潟県と隣接しており、その県庁所在地はさいたま市である。
-
- 問11 群馬県沼田市から東京都の大田市場まで農産物を輸送する場合、一般道路を利用すると約300分かかりますが、高速道路を利用すると約150分に短縮されます。このように、農業において高速道路網を活用した輸送時間の短縮を図る最大の目的として、最も適切なものはどれですか。 (2022年 長野県公立入試 類似)
1. 農産物の鮮度を保ったまま、収穫したその日のうちに都市部の店頭へ並べるため。
2. 鉄道輸送に切り替えることで、一度に大量の穀物を遠方の港まで運ぶため。
3. 一般道路の渋滞を避けることで、排気ガスによる農作物への直接的な被害をなくすため。
4. 輸送コストを最小限に抑えるために、数日かけてゆっくりと市場へ届けるため
-
- 問12 関東平野の東部に位置する茨城県の南東部では、標高が約100mと比較的平坦な地形を活かした農業が展開されています。この地域では、ビニールハウスなどの設備を用いて温度を管理することで、ピーマンなどを一年中生産する工夫が見られます。このように、人工的な設備を利用して作物を育てる栽培方法を何と呼びますか。 (2023年 東京都公立入試 類似)
1. 施設栽培 2. 促成栽培 3. 抑制栽培 4. 有機栽培
-
- 問13 北側の筑波山山頂から南側の市街地に向かって直線を引いた地形図をもとに、地形の起伏を横から見た「断面図」を作成することを想定します。この地形図において、山頂付近では等高線の間隔が非常に狭く、南側の市街地に近づくにつれて等高線の間隔が広がっているとき、読み取れる地形の特徴として正しいものはどれですか。 (2024年 神奈川県公立入試 類似)
1. 山頂付近は斜面が急であり、市街地に向かうにつれて傾斜がなだらかになっている。
2. 山頂付近は平坦な土地が広がっており、市街地に向かうにつれて急な崖になっている。
3. 山頂から市街地にかけて、標高の変化が全くない平坦な地形が続いている。
4. 市街地の標高が最も高く、北の山頂に向かって標高が徐々に下がっている。

答え合わせ・解説

問1	答え 1 近郊農業	大都市の周辺という立地条件を最大限に活用した農業形態です。消費者に近い場所で生産することで、収穫から店頭へ並ぶまでの時間を短縮できるため、鮮度が品質に直結する生鮮野菜や卵などの生産が盛んに行われています。
問2	答え 1 ブラジル	1990年の出入国管理及び難民認定法（入管法）の改正により、日系人とその家族が日本で制限なく働けるようになったことを背景に、南米のブラジルから多くの人々が来日しました。自動車工業などの製造業が集積する地域で労働力として活躍しており、自治体もポルトガル語の相談窓口を設けるなど、多文化共生の取り組みを進めています。
問3	答え 1 千葉県	千葉県は全国でもトップクラスの農業産出額を誇る県であり、特に野菜や花きの生産において、主食である米を大きく上回る産出額を記録しています。これは東京という巨大市場に隣接しているため、鮮度が求められるネギやほうれん草などの野菜、および観賞用の花きの栽培に特化しているためです。
問4	答え 1 製品が重量のわりに価格が高い「高付加価値」なものであり、輸送時間の短縮が重視されるから	航空輸送は船舶輸送に比べて運賃が高いため、運賃を負担しても利益が出る「高付加価値製品（軽量で高価なもの）」が適しています。また、半導体のような技術革新が速い製品や、人命に関わる医薬品などは、輸送期間を短縮することに大きなメリットがあるため、航空貿易が積極的に利用されます。
問5	答え 1 関東ローム	関東地方の台地で見られる赤色の土層は「関東ローム」と呼ばれます。これは数十万年前から続く火山活動（主に富士山や箱根山）によって噴出された火山灰が、偏西風に乗って運ばれ、地表に堆積して形成されたものです。九州南部の火山灰台地を作る「シラス」や、中国地方などで見られる花こう岩が風化した「まさ土」と区別して覚える必要があります。
問6	答え 1 輸出：半導体等製造装置、輸入：医薬品	成田国際空港は、高付加価値で軽量の製品を扱う航空貿易の拠点です。輸出では日本の高い技術力を背景とした半導体等製造装置が、輸入では緊急性や厳格な品質管理が求められる医薬品が、それぞれ品目別の割合で1位となっています。自動車や原油などの重厚長大な品目は、主に船舶によって輸送されます。
問7	答え 1 周辺地域から東京都心部への通勤・通学が容易になり、都心部への人口や産業の集中が加速した。	関東地方では、都心を中心に放射状や環状に広がる交通網が整備されたことで、広範囲からの移動が可能になりました。その結果、利便性の高い都心部に経済活動や人口がより一層集まる「一極集中」の現象が顕著になりました。これに対し、地方から都市へ人口が流出することで、地方の過疎化や都市の過密化といった社会問題も発生しています。
問8	答え 1 東京都と神奈川県にまたがり、東京湾臨海部の埋立地などに多くの工場が立地している。	京浜工業地帯は、その名の通り「東京」と「横浜（神奈川）」を中心とする工業地帯である。選択肢にある千葉県側は京葉工業地域、内陸部は北関東工業地域、愛知県周辺は中京工業地帯の説明であるため、それぞれの位置関係を正しく把握しておく必要がある。
問9	答え 1 施設栽培によりピーマンなどを年間通して生産し、東京までの輸送利便性を活かして出荷している。	茨城県の南東部では、施設栽培によってピーマンなどの生産が盛んです。地理的に東京からトラックで約3時間という近距離にあるため、収穫したその日に市場へ届けることができる強みを持っています。他の選択肢にある高原野菜は長野県や群馬県、促成栽培は宮崎県や高知県などの特徴です。
問10	答え 1 群馬県は関東地方で唯一、新潟県と隣接しており、その県庁所在地は前橋市である。	群馬県は関東地方の北西部に位置し、三国山脈などを通じて新潟県と接しています。関東地方の他の県（茨城、栃木、埼玉、千葉、神奈川）や東京都は新潟県とは接していません。また、群馬県の行政の中心地である県庁所在地は前橋市に置かれています。
問11	答え 1 農産物の鮮度を保ったまま、収穫したその日のうちに都市部の店頭へ並べるため。	関東地方の郊外や高原地域では、大消費地である東京などの都市部に近い利点を活かした農業が行われています。高速道路を利用して輸送時間を半分に短縮することで、鮮度が落ちやすい野菜などを、早朝の収穫から時間を置かず消費者に届けることが可能になります。これにより、商品の付加価値を高める工夫がなされています。
問12	答え 1 施設栽培	ビニールハウスや温室などの施設を使い、作物に適した環境を人工的に作り出す農業を施設栽培と呼びます。茨城県ではこの手法を用いることで、季節を問わず安定的にピーマンなどを生産し、市場へ供給する体制を整えています。
問13	答え 1 山頂付近は斜面が急であり、市街地に向かうにつれて傾斜がなだらかになっている。	地形図における等高線の間隔は、その土地の傾斜の度合いを表しています。間隔が狭いほど斜面が急であることを示し、間隔が広いほど傾斜がなだらかであることを示します。筑波山のような山地から市街地（平野部）にかけて断面図を考える場合、山頂側の等高線が密集し、市街地側で広くなるのは、険しい山から平坦な土地へと変化する地形構造を反映しています。